

日本共産党議員団(続き)

答 市内外の民間事業者や市民団体と連携し、最終的には自立かつ持続可能な事業展開を目指す必要がある。

重層的支援体制について

問 「重層的支援体制整備事業」は人生の途中で立ち止まった時に相談できる心のよりどころとなりうる場となるのか。今回予算化された体制と活動の場、相談の具体はどうか。

答 0～18歳の相談は子どもの育ち連携、18～64歳の相談は生活支援相談課、65歳からの相談は地域包括支援センターで対応を行う。関係課で連携対応が必要な時には、連携担当職員が中心となり重層的支援会議において支援方針や役割分担等を議論する。

待機児童対策について

問 地域型保育施設は、国補助金の補助率がよい、短期間での認可といった安易な受け皿整備。子どもたちにとって「安心な保育環境」とはいえない。

答 地域型保育も専門性を有する保育士等があたっている。連携園が保育者の相談、保育の指導や助言をしている。

問 急増する児童クラブ待機者に対して空き店舗など「間借り」での児童クラブ整備は問題。用地確保を含めて市の責任で対応すべき。

答 本市の児童クラブは現基準で十分に良質な保育を提供できている。新設クラブの整備にあたっては、積極的に民間事業者を誘致していく。

地域交通の充実について

問 高齢化に伴い、自家用車を運転できない高齢者等の移動手段としての公共交通の重要性が増大している。コミュニティバスを導入すべき。

答 コミバスを導入すれば既存バス縮小撤退につながり、便数を確保するには多大な経費が必要。既存バスを補完する「もーりーカー」を運行する。

その他の質問

・国民の健康といのちを守る医療体制の充実について
・医療介護福祉保育労働者の働く環境について
・環境問題について
・平和外交をすすめ、政府に核兵器禁止条約批准を求めることについて
・教育の充実について・放課後児童クラブについて
・国民健康保険について
・第8期介護保険事業計画について
・『豊かな田園都市』を目指したまちづくりについて



公明党 代表質問

山崎 直規

【質問者】 山崎 直規

「安心な子育て環境・教育の充実と次世代育成の推進」について

問 待機児童の解消に向けた検討を。

答 来年度4月の待機児童は、概ね、解消できるものと考えています。今後も引き続き保育ニーズの動向を注視し、保育の受け皿をしっかりと確保してまいります。

問 医療的ケア児への支援および将来を見据えた県との連携も含めた支援の検討を

答 保健、医療、福祉等の関連分野間の連絡調整を行うコーディネーターの配置を盛り込むなど、更なる

医療的ケア児への支援の
充実に努めていきます。

「高齢者・障がい者が安心して生活できる環境の充実」について 重層的支援体制の整備、自殺者への対策

問 本市における自殺対策を進めるべき。

答 新型コロナウイルス感染症の影響も考えられることから、自殺予防に向けた啓発やゲートキーパーの育成、気軽に相談できるオンライン相談体制の整備などを進めます。令和3年度からは重層的支援体制整備の各事業の取組を推進するなかで、包括的な相談の受け止めや連携担当職員の配置により、庁内関係機関の連携がこれまで以上に図られ、支援を必要とする方への早期支援につながるものと考えます。



公明党(続き)

「新たな日常に向けた持続可能なまちづくりと信頼される市政運営」について ICT施策の推進

問 ICT推進には、司令塔的立場の人材が必要。職員のリカレント教育を行う際の支援なども含めた検討を。

答 本年夏に国が策定・公表する予定の「(仮称)自治体DX推進手順書」において示されることから、それを確認次第、統括責任者等の設置について準備を進めます。



森 貴尉

【質問者】 森 貴尉

スポーツ行政のあり方について

問 今後のスポーツ行政は、これまでのハード面の整備だけでなく、地元根付いた関連団体等の市スポーツ協会や市文体事業団と強く連携し活用していくべきではないかと考える。スポーツ部門市長部局に移した狙いと本市における今後のスポーツ行政、スポーツ振興について伺う。

答 スポーツ関係団体の協力が欠かせないものと考えており、大会の運営にはボランティアの協力の重要度が高まっており、多くの市民の皆様のご理解とご協力のもと、コロナ禍を乗り越えて実施できますよう盛り上げてまいりたい。総合的に施策を展開していくため、令和3年度から、現在、教育委員会所管のスポーツに関する事務を総合政策部に移管する。

防災・減災、国土強靱化対策の推進について

問 本市では、野洲川の河道内の浚渫及び掘下げの実施が予定され、防災、減災の一助の計画がある。インフラの老朽化対策、災害に強い幹線道路整備などの予算確保に向け、国土強靱化予算を活用し本市の防災、減災に繋がる施策の展開が必要ではないか。

答 来年度から防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として新たに取組みが決定され、国や

県、また、ICT施策の推進を図るため人材育成に努めます。

オープンラボの活用を

問 オープンラボへの登録は行っているか。オープンラボを活用することの検討を。

答 アフターコロナを見据えた地域社会の構築に向け、この「オープンラボ」を活用し、市民サービスのICT化など検討が必要な分野に関し、民間の取組みや先端の技術などを活かした官民連携を検討してまいりたいと考えています。

自由民主党 代表質問

県の事業として国道8号野洲栗東バイパス事業、大津湖南幹線事業、国道477号バイパス事業および新守山川改修事業の前倒しが図られる予定。国土強靱化の予算を有効に活用する中で、災害に強いインフラ整備を進めてまいりたい。



ICTの活用内、公共施設オンライン予約システムの取組について

問 公共施設はもとより、スポーツ施設関連、各地区会館、や図書館等、多岐にわたり、わかりやすい内容で決済が出来ることと誰もが気軽に予約できる仕組みが必須であると考え。オンライン予約システムの入札不調により遅れが心配されるが、10月開始実施が予定通り行えるよう、どのような計画で取り組まれるのか

答 4月中旬にプロポーザルを実施し、令和3年10月からの運用開始に向け、現在、取り組んでいる。予約システムについては、24施設への導入を目指している。施設を利用する関係団体や利用者の方々の声をお聞きしながら、公平公正な運用を行っていく。



令和3年
守山市議会
3月定例会議
代表・個人
質問

市政を問う(代表・個人質問)

令和3年3月9日、10日、11日

記載の順番は、発言通告書が提出された順番です。

※質問事項は、一部のみ掲載しています。

代表質問

会派・質問者氏名	掲載頁	会派・質問者氏名	掲載頁
新政会 西村 弘樹	8	日本共産党議員団 藤原 浩美	12
翔政会 高田 正司	10	公明党 山崎 直規	13
ネットワーク未来 森重 重則	11	自由民主党 森 貴尉	14

個人質問

質問順番	氏 名	掲載頁	質問順番	氏 名	掲載頁
1	石田 清造 【総括方式】	15	7	福井 寿美子【分割方式】	18
2	小牧 一美 【一問一答方式】	16	8	酒井 洋輔 【一問一答方式】	19
3	赤淵 義誉 【総括方式】	16	9	田中 尚仁 【分割方式】	19
4	今江 恒夫 【分割方式】	17	10	川本 航平 【一問一答方式】	20
5	國枝 敏孝 【総括方式】	17	11	小西 孝司 【一問一答方式】	20
6	筈井 昌彦 【一問一答方式】	18			

問 学校教育の推進について



問 夏休みを短縮しましたが、授業時間数が確保できていたのか懸念します。もう少し課業日数を増やすことが必要だったのではないのでしょうか。

答 文部科学省の調査では、多くの学校が16日間の夏季休業を選択しており、各教科の学習内容を終わらせるのに必要なコマ数を確保する見通しが立てられたことから、本市の夏季休業期間は妥当であったと判断している。

問 基礎疾患や障がいのある子の中には、感染への不安から自主的に登校を控える事例もあるようですが、本市ではどのように対応していこうとお考えでしょうか。

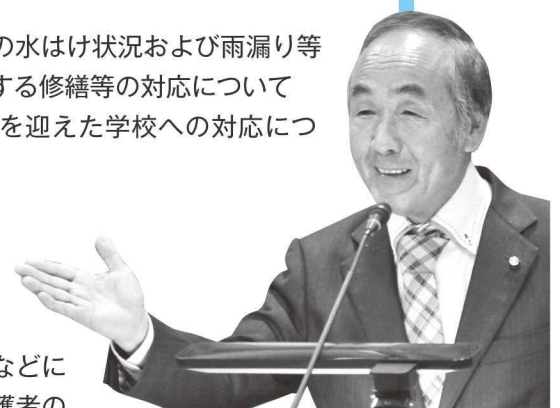
答 実際に別室登校や自宅においてオンラインで学習している児童の例もあります。柔軟な対応をとることで学習の保障につなげていく。

問 文部科学省は、令和4年度から小学校5、6年生での教科担任制の導入を目指しています。令和3年度は、どのように準備を進めていこうとお考えか。

答 小学校高学年において教科担任制の部分導入を行っている。外国語科では専科指導教員が授業を実施している。引き続き教科担任制を積極的に採り入れることで、国が令和4年度からの導入を計画している教科担任制に向けた準備ができるものと考えている。

その他の質問

- 学校のグラウンドの水はけ状況および雨漏り等の多額の費用を要する修繕等の対応について
- 大規模改修の時期を迎えた学校への対応について
- 指導内容の詰込みに対する懸念
- オンラインゲームを発端としたトラブルやいじめ問題などに関する子どもや保護者の相談受け入れ体制について



新政会 いしだ せいぞう
石田 清造



問

マイナンバーカードを持たないことで不利にはならないか

問 マイナンバーカード取得は強要すべきではない。自治体システムの標準化はどのような問題点、課題があるか。

答 カード交付率は26.6%。カードを所持していないことで公平さを欠くことはない。「個人情報保護審査会」で厳格な管理の下に実施している。

問 AIドリル導入の必要性、意義は。学校現場で活用にあたり留意すべき点は。

答 基礎学習を補うための補助ツール。児童生徒自身が学び方を調整。教員が児童生徒の学習状況を確認できる。

問 浮気保育園の園舎のひさし・軒裏に腐食箇所が多々生じている。雨水対策が不十分。早急に改善を求める。

答 保証による対応を協議中。設計者、

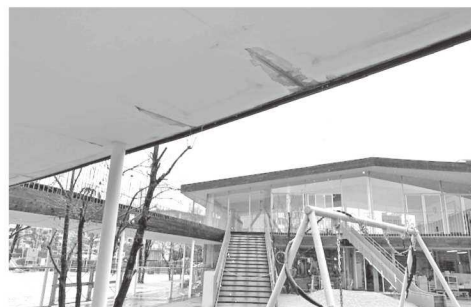
施工者と原因、改善策を協議している。

問 小規模・中規模保育園は、開園する前から安全確保など心配事が尽きない。子どもにとって安心できる環境を整備すべき。

答 事業者と協議する中、児童の安全確保に努める。

問 守山市HPの生活保護記載は正確ではない。見直しを。扶養照会は廃止すべき。

答 扶養が生活保護に優先するのが原則。扶養照会を丁寧に行っていく。HP記載内容は、適宜見直しを行う。



浮気保育園 ひさしの腐食



日本共産党議員団

こまき かずみ
小牧 一美



問

コロナ弱者の自殺防止対策について

問 コロナ禍を巡る不安や閉塞感が深まる中、支えが必要な人を見逃していないだろうか。悲劇を未然に防ぎたい思いから質問する。コロナ弱者については、より一層の自殺対策が必要であり、世代等対象者の状況に応じた啓発も有効ではないかと考える。例えば、若年層向けには自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図る事の出来るゲートキーパー研修を各学校の教師の方々が受講できる研修方法を検討する等、また、だれもが気軽に利用できるオンライン相談の開設により、市民の不安やストレスの解消につながると考える。自殺対策計画における現在の取り組みの状況及び今後の具体的な対策について伺う。

答 平成30年度に策定した守山市自殺対策計画に基づき、「子ども・若者」「高齢者」「生活困窮者」「無職者・失業者」等への取組を重点的に推進している。令和3年度は、子どもと接する機会の多い教職員自らがゲートキーパーの役割を担うため、教育研究所主催の教職員向け夏期講習プログラムにゲートキーパー研修を組み込むとともに、オンライン配信などを行い、教職員の研修機会を確保していく。さらに対面や電話でのほか、気軽に相談できるオンライン相談を導入し、引き続き関係機関と連携し、重層的支援体制による取組を推進するなか、支援を必要とする方への早期の支援に努める。



あかぶち よしたか
新政会 **赤渕 義彦**

誰かに相談してみませんか？



問

市街化調整区域における地区計画の取組みについて



問 市街化調整区域における地区計画区域において成果と課題について伺う。

答 地域の人口維持とコミュニティーの維持・向上を目的とした既存集落型地区計画の取組みを進める中で一定の成果が見えて来た地域もある。その一方、十分な公共施設の整備を形成・誘導することが叶わなかったケースもあった。今後も引き続き、地域に寄り添って、地域の課題解決に向け、取組む。

守山市空家等対策計画策定について

問 守山市空家等対策計画策定について、現状と認識、計画策定について伺う。

答 魅力的な生活や就労ができる拠点づくりを進め、国の補助金を活用した空家等の利活用を促進する取組みを検討していきたいと考える。

守山市北部地域の発展に向けた取組みについて

問 今後の守山市全体の発展においては、北部地域の発展が必要だと考える。その為には、守山の玄関口にふさわしい周辺地域の環境整備について更に取組み強化が必要と考えるが、ご所見をお伺いする。

答 今後も引き続き、具体的事業として「官民連携によるさらなる湖岸エリアの活性化、民間施設への集客の促進」に取組んで行く。



新代会 いまえ つねお 恒夫

問

中学校給食における食育について



問 今年の9月から守山南中において給食が始まる。その目的のひとつに食育がある。教育委員会は具体的な施策に地産地消を挙げ、これまた細かに守山産の食材使用の品目数、重量割合の目標数値を設定している。確かに地産地消は農業政策や食料確保で大事な視点であるが、給食での目標数値設定は献立や調理を担当する栄養士や調理師に無理を生じさせたり、納入契約での生産者に数量確保や品質管理で余分な心配をかけたりと課題も見えてくる。ここは数値にこだわらず、柔軟に状況を見ながらの導入にすべきと考えるが教育長の見解を伺う。もう一つの懸案は食べ残しの問題である。食べ残しが生じた場合、先生はどのように対応すべきか教育長の見解を伺う。

答 学校給食における地産地消は、給食が生産者や調理員等様々な人たちに支えられているということにより身近に感じ、地域の産物や歴史への理解を一層深めるという観点で拡大していこうとするものであ

る。小学校給食の実績を踏まえ、調達可能な数値を目標値としており、収穫時期や収穫量などその時々状況を把握するなかで柔軟に対応する。また、残食の発生については、現在小学校でも課題となっているが、味付けや食材の切り方等様々な工夫をして対応している。今後、食べ残しへの指導について成果を上げている先進地の取組みや情報を集めガイドラインを設ける等同じ歩調で指導に当たるよう方針を定める。



ネットワーク未来 くにえだ としたか 國枝 敏孝



問

保育園・幼稚園・こども園などの施設整備について

吉身六丁目地先の中規模保育園整備について

問 泉街道団地一号線への車両制限や路上駐車、防音など必要な対策と朝夕の混雑時、児童などの安全確保、高齢者の健康増進の場、ふれあいの場の喪失について伺う。

答 保育園の送迎用出入口は市道勝部吉身線側に限定、駐車場は園内外に確保、騒音対策は隣接者と相談し対策を講じる。送迎混雑時には園職員により、安全確保に努める。園庭はこれまでの経過を踏まえ地域に開放する。

保育園などの空白地について

問 現在保育施設39施設あるがJRより東側には立入が丘幼稚園、浮気保育園の2園のみ、守山、物部、

立入が丘小学校区のいずれの地域も児童数は大幅に増え、子育て世代の要望も強い。地域的な地域的なバランスも必要ではないか。

答 整備場所については保育ニーズ量の多い地域や利便性、必要面積の確保等、必要性の高い場所を選定してきた。今後も総合的に勘案して進める。

保育をめぐる今後

問 定員に充たない園が長時部29園中12園、短時部13園中12園ある。余裕部分の活用と守山の出生数は年々減少している。近い将来、各園の自助努力だけでは必要児童数の確保もむづかしくなる。各園の将来像について。

答 幼稚園等については空き状況が顕著であり幼稚園のこども園化と預かり保育を実施する中で定員枠を活用していく。今後も保育ニーズは上昇すると想定している。



新市政会 はずい 昌彦



問

新型コロナウイルス感染症防止による母親の「産後うつ」早期発見のためのつながる支援について

問 新型コロナウイルス感染症予防によるワンオペ育児はさらに孤独と不安が強まり産後うつに陥りやすい環境にある。3分の2の母親が産後うつの認識がないという集計速報値も出ている。現在、産後うつチェックシートを活用した相談件数は？守山市の相談窓口や問い合わせは電話のみだが電話番号とともに担当課のメールアドレスを記載、もしくは受付専用のアドレスを作って受け止めるサポートをすべきと考えるが、伺う。

答 現在、チェック項目に該当する方からの相談はないがハイリスクの方には早期に訪問、支援を行っている。気軽にいつでも相談できることが早期の支援や安心感にもつながることから電話番号に加えメールアドレスを掲載し電話連絡を行い、相談しやすい関係づくりを図る。ま

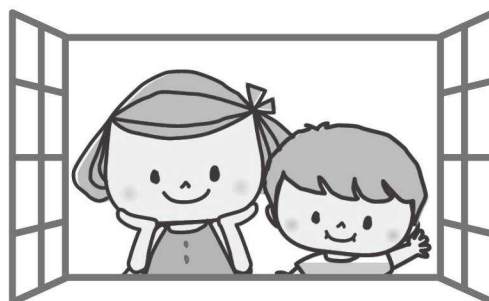
た新型コロナウイルス感染症の影響により子どもとの外出や母親同士の交流や悩みを共有する場が減少しているとの声もあることからオンラインによる相談や交流の場について検討し、子育てタウンアプリを活用した母親の不安軽減に繋がるような情報提供も行っていく。

その他の質問

・青少年の第三の居場所と切れ目のない支援について



ネットワーク未来 ふくい すみこ 福井 寿美子



問

地場産物を積極的に使い、
かつ安心安全な学校給食の提供について



問 学校給食の地産地消を推進していくうえで現状と課題をどのようにお考えか伺う。

答 現状、小学校において、守山の伝統的な特産物をはじめとした地場産物を積極的に献立に反映している。市内産などの生鮮物資を優先的に調達することや、「守山の日」や「滋賀の日」を設定し、地場産物を給食に提供することにより使用増大を図っている。その際、地場産物を子どもたちに紹介し、地域の食文化や郷土への関心を深められるよう、取り組んでいる。中学校給食の開始で、令和4年度には供給量が約9,700食となることから地産地消を推進するうえで、地場産物の量の確保が課題になると考える。

問 現在の食材配送や納品体制のハードルが高いのでは。

答 中学校においては、食品保存庫を利用した前日納品が可能になる。小学校に関しては今後鋭意検討していく。

問 産地偽装など、安心安全を脅かす事案が発生した際の対応は。

答 農政部局などと連携を行い、然るべき調査を行う。

問 トレーサビリティについてのお考えは。

答 安心安全を確保し、守山市産と明示するうえで欠かせないものと認識している。今後もしっかり確認を行い地産地消の推進に努める。



新議会 さかい ようすけ
酒井 洋輔

問

市道改良について



問 楓三道は整備から約30年がたち経年劣化により、段差やがたつきがある箇所があるため、ベビーカーや車いすの方が歩道を使いにくい状態にある。歩行者を守るという観点から、改良が必要だと思いが見解を伺う。

答 早急に対応していくことが望ましいと考えている。まずは来年度中に地域の皆様としっかりと協議し、耐久性に優れた黒色舗装も視野に入れつつ、景観にも配慮した改良計画を立案し、早期の工事着工に向け事業推進する。

在住外国人への支援について

問 技能実習生など在住外国人の方が将来的に増えていくと予想される中、近隣住民とのトラブルなどを未然に防ぐためにもゴミの出し方の周知や、災害や緊急時に備えての案内などは必要である。現在、守山市では様々な書類に中国語、英語、ポルトガル語などを表記した書類を用意しているが、

近年では他の言語圏の方も増えている。定期的に表記する言語や案内表示などを検討していくべきと思うが見解を伺う。

答 国籍別人口の動向を見て関係課とも協議を行い、本市にお住まいの在住外国人が安心して暮らせるよう、必要な情報の多言語対応について定期的に見直しを検討していく。



新議会 たなか ひさと
田中 尚仁



問

こどもの育ち連携推進事業について

問 各種新規事業の実施により、成長段階で切れ目のない支援メニューが提供可能になったことは、素晴らしい。しかし、子どもの育ちを「連携」して取り組むしくみについては、あまり進んでいないように思う。子育て支援において関係者がスムーズに「連携」するしくみについて、これまでの取り組みと成果を伺う。

答 各種会議を開催している「わくわく子育て応援プログラム」は、市内3課が共同して企画し、個別の支援についても連携を図っている。「メンタルヘルス予防教育」では、保健・医療・教育が相互連携しながら年齢を超えた連携を行っている。今後においてもしっかりと仕組みづくりを行っていく。



無所属 かわもと こうへい
川本 航平

その他の質問

- 公立保育園で、主食提供を検討すべきではないか？
- 教育ICT化の推進を、教育行政としてどのように管理するか？
- AIドリル「すらら」の活用にあたって、児童生徒や教員へのサポートをどのように考えるか？

具体的な提案

対象世帯すべてに、分かりやすい情報提供を

- 支援サービス一覧の作成と配布
- アプリ・HPでサービス掲載方法の改善
- 乳幼児期支援の窓口ワンストップ化
- ネウボラの一言案内とロゴマークの作成

<評価測定>

- 当事者からの具体的フィードバック
- ワンストップ窓口によるサービス紹介実績



問

新環境センターの搬入体制について

問 新環境センターへの搬入体制は現環境センターへの搬入体制とどのようなところがどう違うのか市民の関心があるところと考えますが、伺う。

答 搬入日、搬入時間、申請方法等は現行通りであるが守山市の許可車両と市民持ち込み車両や荷下ろし場が分離され混雑回避を図りまた計量器においても分離されている。

問 家庭での生活様式や社会環境の変化が急激に進化しているのに比例して「ゴミ」の内容も変わりつつある中で以前は使用されていたにもかかわらず今や「厄介もの(現搬入禁止物)」となっている物品を新環境センター稼働時を契機に対応できるようにしていただければと考える。考えを伺う。

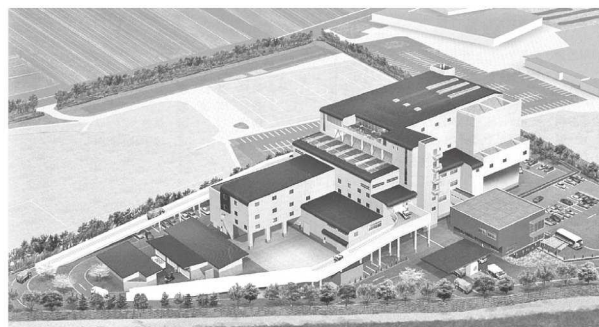


翔政会 こにし こうじ
小西 孝司

答 現環境センターでの搬入禁止物は継続しながら一部「物干し台のコンクリート」やレンガについては最終処分先と交渉、検討を進めていきたいと考えている。

問 新環境センターの特徴について伺う。

答 発電施設を有し場内施設の電気を賄い、最先端技術の導入により法規制値より厳しい自主規制値を定め環境保全に努めていく。また、周囲の景観に配慮した煙突としている。



編集委員会

守山市議会
新たな取り組み

QRコード®で本会議の録画映像が見れます



定例会会議では、市長から予算の使い方や市の決まりごとなどを「議案」として提案されます。議長が議案を上程した後、議員は議案について、また、市役所の公務についての質問をおこないます。



議会だよりでは、本会議で行われた代表質問と個人質問を掲載しております。議会だよりの紙面については、令和元年8月15日号から全面リニューアルを行い、『わかりやすい議会だより』を目指して、各議員の写真を掲載するなど新たな試みを行いました。

新たに 代表質問・個人質問のQRコード®を掲載

市議会のHPに、代表質問と個人質問の様子を動画でアップしています。今回号から、各動画のQRコード®を新たに作成し、市議会だよりに掲載することで、すぐに見えていただけるようになりました。今後も、守山市議会を身近に感じていただけるよう、取り組んでいきます。

見て！聞いて！知って！

小学生向けの守山市議会紹介動画作成しました！

余すことなく紹介しちゃいます

「市役所」ってどんなところ？と聞かれると、出生届を出すところや、市内の道路を管理しているところと答える方も多いはず。

「市議会ってどんなところ？」

市議会に馴染みがない方だと、市議会ってどんなところか、よく分からない方も多いかもしれません。

皆さんの暮らしをよくするために、予算の使い方やルールを決めています

皆さんの暮らしをよくするために、予算の使い方を決めたり、市の仕事をチェックしたり、また、私たち市民の声を市長に伝えたりする役割を果たしているのです。

市議会は、予算の使い方や市のルールを決定することから、「議決機関」と呼ばれています。



市民の勉強する子どもたちに 守山市議会を知ってもらいたい！

小学6年生になると、公民の授業が始まります。国会や、裁判など、いろいろな内容を学びます。もちろん、地方自治も。守山に住む子どもたちに、少しでも知ってもらいたい！そこで、私たち、守山市議会議員が自ら出演して、市議会を紹介する動画を作成しました。授業で活用していただけます。



令和2年度 1月臨時会議 約15億円 可決

中学校給食施設整備事業費の補正 12億9800万円

市内3中学校(守山・守山北・明富)の給食施設整備について、国庫補助金の交付決定があったことから令和3年度の整備事業を前倒しにより実施する。

新型コロナウイルスワクチン接種 体制整備に係る費用の補正 7930万円

予約受付システムの構築、問合せ対応や予約受付等のためのコールセンター設置、接種券の作成および封入封緘等

議会活動報告(1月～3月)

1月13日	議会運営委員会
1月15日	令和3年守山市議会第1回臨時会議
1月15日	総務常任委員会(休憩中)
1月15日	文教福祉常任委員会(休憩中)
1月15日	環境生活都市経済常任委員会(休憩中)
1月15日	総務常任委員会協議会
1月15日	文教福祉常任委員会協議会
1月15日	環境生活都市経済常任委員会協議会
1月15日	全員協議会
1月26日	総務常任委員会協議会
2月5日	総務常任委員会協議会
2月19日	公共施設調査特別委員会
2月22日	子育て支援対策特別委員会
2月24日	議会改革・広報広聴特別委員会
2月25日	本会議(1日目)
2月25日	市議会だより編集委員会

3月3日	議会運営委員会
3月9日	本会議(2日目)
3月10日	本会議(3日目)
3月11日	本会議(4日目)
3月12日	総務常任委員会
3月15日	総務常任委員会協議会
3月16日	文教福祉常任委員会
3月17日	文教福祉常任委員会・協議会
3月17日	全員協議会
3月22日	環境生活都市経済常任委員会
3月23日	環境生活都市経済常任委員会・協議会
3月23日	議会改革・広報広聴特別委員会
3月25日	本会議(最終日)
3月25日	総務常任委員会(休憩中)
3月25日	全員協議会

次回定例会会議等の開催予定

5月31日(月)	公共施設調査特別委員会
6月1日(火)	子育て支援対策特別委員会
2日(水)	議会改革・広報広聴特別委員会
4日(金)	本会議(1日目)
16日(水)	本会議(2日目)

17日(木)	本会議(3日目)
18日(金)	総務常任委員会
21日(月)	文教福祉常任委員会
22日(火)	環境生活都市経済常任委員会
24日(木)	本会議(4日目)

審 議 結 果 一 覧

議案番号	件 名	会派 議決結果	①							②			③		④	⑤	⑥	⑦				
			新野 富美夫	筈井 昌彦	西村 弘樹	今江 恒夫	田中 尚仁	石田 清造	赤淵 義譽	酒井 洋輔	藤木 孝司	小西 正司	高田 邦男	渡邊 重則	森重 美子	福井 敏孝	國枝 一美	藤原 浩美	山崎 直規	森貴 尉	川本 航平	
議第4号	令和3年度守山市一般会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		
議第5号	令和3年度守山市国民健康保険特別会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		
議第6号	令和3年度守山市水道事業会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第7号	令和3年度守山市土地取得特別会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第8号	令和3年度守山市下水道事業会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第9号	令和3年度守山市病院事業会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第10号	令和3年度守山市育英奨学事業特別会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第11号	令和3年度守山市介護保険特別会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		
議第12号	令和3年度守山市後期高齢者医療事業特別会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		
議第13号	令和3年度守山市農業集落排水事業特別会計予算		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第14号	令和2年度守山市一般会計補正予算(第12号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第15号	令和2年度守山市土地取得特別会計補正予算(第1号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第16号	令和2年度守山市下水道事業会計補正予算(第2号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第17号	令和2年度守山市病院事業会計補正予算(第2号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第18号	令和2年度守山市介護保険特別会計補正予算(第4号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第19号	令和2年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第20号	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第21号	守山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第22号	守山市使用料および手数料条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第23号	守山市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		
議第24号	守山市育英奨学条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第25号	守山市介護保険条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第26号	守山市立環境衛生施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第27号	守山市農業集落排水処理施設設置条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第28号	守山市水道事業給水条例等の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第29号	守山市企業立地促進条例等の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第30号	守山市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第31号	守山市特別用途地区建築条例の一部を改正する条例案		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第32号	令和2年度守山市一般会計補正予算(第13号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第33号	令和3年度守山市一般会計補正予算(第1号)		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第34号	守山市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第35号	守山市監査委員の選任につき同意を求めることについて		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第36号	契約の締結につき議決を求めることについて		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
意見書第1号	日米地位協定の見直しを求める意見書		—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	
意見書第2号	75歳以上の医療費窓口負担増の中止を求める意見書		—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×

会派…①新政会 ②翔政会 ③ネットワーク未来 ④日本共産党議員団 ⑤公明党 ⑥自由民主党 ⑦無所属議員

○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加っていません。



まちのトピックス

野洲川健康ファミリーマラソン大会開催!!



3月7日、野洲川健康ファミリーマラソン大会が開催され、青空のもと600人の参加者が元気よく駆け抜けました。今年は2kmの部のみの開催でしたが、参加したランナーは思い思いに堪能しました。

本会議傍聴者数：7人

市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

守山市議会中継 ⇒ 守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

(1月12日～4月11日)

1,060件

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます



App Store



Google play



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

◀「マチイロ」アプリをインストール



◀「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL 077-582-1151

編集後記

コロナワクチン接種が始まりましたが、市民の皆様と共に希望を持って前へ進んで行けるよう行政・議会が両輪のごとく力を合わせ取り組んでいます。新しい挑戦、取り組みとして今号より携帯電話等で代表質問・個人質問を動画で見ただけできるよう、QRコード®を貼付けました。より身近に各議員の考えを感じていただければ幸いです。市民の皆様と共に歩む議会であることを願い、編集後記とさせていただきます。(今江副委員長)



- 用紙:適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷